

know how 7 ◆ スーツは何着持てばよいですか？

それぞれのアイテムで必要な数が異なりますのでアイテム別にお話をさせていただきますね。

スーツ

春夏シーズンで5着、秋冬シーズンで5着、合計年間10着のスーツが最低でも必要です。 何故それぞれに5着必要かと言うと、月～日曜日までで週休2日として毎日変えるのに必要な数だからです。中には一年中同じような素材感のスーツを着る方がいますがこと経営者に限って言えばこれはオススメ出来ません。その季節に合った素材感のスーツを着ることをオススメします。これには理由があります。まず初めに経営者は色々な意味で敏感なことを求められるからです。会社の業績や細かい数字の変化、そして会社スタッフのモチベーションや顔色、家族や取引先との関係など色々な所に気を配る必要があります。常に数字をチェックする、常にスタッフと接することによって細かい様々な変化に素早く気づき早め早めに手を打つことが稼ぐ経営者にとっては必要不可欠です。自分自身に対して敏感なことで初めて周りの変化にも敏感になれるのです。 **身体の調子はどうか？ 着ている服に汚れや破れはないか？ そして季節に合った装いをしているのか？** まずは自分自身に敏感である為に装いに対してそんな意識を持って下さい。

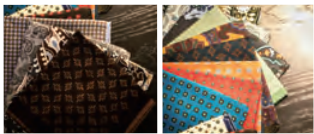
シャツ

シャツに必要な枚数は年間10枚です。何故10枚なのかと言うと1週間月～金曜日で5枚 2セットの2週間分だからです。 シャツは本来下着ですのでシャツ自体でその存在を強くアピールするべきものではありません。あくまでもスーツとネクタイのバランスを取る縁の下の力持ちと言うべき存在なのです。そんな理由から派手な色や柄のシャツを選んだりする必要はありません。サイズの合った白かサックスブルーのシャツを10枚持つようにしてください。色々な色を持つのではなく色は白、その代わり織り柄で色々な種類を持つことをオススメします。



ネクタイ

ビジネス生活が長くなってくると最も数が増えるのがこのネクタイです。買う以外にプレゼントされる機会も多いのがこのネクタイ、数だけはかなり持っている。そんな方も多いのではないのでしょうか？自分自身をブランディングしていく上で大切なのがこのネクタイなので最も注意が必要です。と言うのも、ネクタイは顔の直下に位置するので非常に目立つものなのです。人間は当たり前ですが顔を見てお話をします。顔の印象が最も強いのですがその顔の回りにあるものと一緒に記憶に残りやすいからです。 **必要なネクタイの本数は年間10本です。何故10本なのかと言うとシャツと同じで1週間月～金曜日で5本 2セットの2週間分です。** 春夏用ネクタイと秋冬用ネクタイを素材的に分ける必要性はさほどありませんが、織り方で清涼感を出した夏用のネクタイや少し分厚めの生地を使った秋冬用のネクタイなんかを選ぶと季節感を出すことが出来ます。ネクタイまでも衣替え出来るようになるのかなりの上級者と言うことが出来ます。



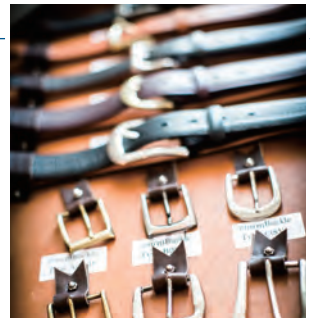
靴

私の考えでは一番最初に買うべきは靴です。その理由は費用対効果が最も高いからです。 **必要な靴の数は年間5足、他のアイテムと同じく月～金曜日毎日履き替えるという計算です。** 春夏用と秋冬用靴を素材的に分ける必要性はさほどありませんが、秋冬シーズンであればスエード生地なんかの靴を選ぶと季節感を出すことが出来ます。冠婚葬祭用の黒いストレートチップ(つま先の部分に直線のステッチなどが施されたデザイン)の靴)は必ず一足持つようにしてください。あとの4足は黒2茶2の割合が良いかと思いますが必ず靴ひものついてるタイプの靴を選ぶようにしましょう。スーツには靴ひものついてる靴を履くのは身だしなみのルールの一歩だからです。



ベルト

目立たないようで意外に目立つのがベルトです。穴が端っこまで行ってたらこの人太ったんじゃないかと思われたり、少しでも痩せてみせたいのか必要以上にお腹周りをベルトでギュギューに縛っている方もいたり、ポロポロのベルトを使い続けている方がいたり、バックル部分に大きくブランドロゴが入っていたり、本人はそんなに目立っている感覚は無いと思うのですが、体の中央に位置するので意外にすごく目立つのがこのベルトなのです。ベルトもシャツ同様それ自体でその存在を強くアピールするべきものではありません。あくまでもパンツがずり下がるのを防ぎ、全体のコーディネートをとめる縁の下の力持ちと言うべき存在なのです。 **ベルトは基本的に靴と同じ考えです。ですので年間5本必要です。理想は靴を新調する際に一緒にベルトも新調されるのをオススメします。** では5本どうやって選べばいいのか？一番カンタンなのは靴の色、素材感に合わせてしまうことです。ベルトと靴の色、素材感が一緒なだけで全体がまとまって見えるのです。



まとめると必要な服の数は スーツ10着、シャツ10枚、ネクタイ10本、靴5足、ベルト5本 になります。 ただこの数があれば良いのではなく、まずはコンセプト通りであること、そしてサイズが合っていること、最後に服としての質が維持されていること(キズや汚れがない状態)この3点をクリアした、この数の服が揃っていれば問題はありません。この数を揃えていけば一週間困ることはありませんので、 **ほかのアイテムがくたびれてきたらそのアイテムを買い足していくことを意識することにより、無駄な買い物や買い物の失敗は劇的に減り理想のクローゼットに近づいていきます。**

お仕立て
予約電話は

090-8599-3213

末廣直通携帯

朝8時～夜23時くらいまでは出れると思いますので気にせず電話下さい！
たまに22時くらいに寝ることがあるのでその時はごめんなさい！
折り返しさせていただきます！

まで「予約したい!」とお電話下さい。ご注文からお渡しまで約5週間いただいておりますが、詳しい期間は上記電話番号までお問い合わせ下さいね!

住所

淀屋橋サロン

〒541-0047 大阪市中央区淡路町2-5-8
船場ビルディング411号室

代官山サロン

〒150-0034 東京都渋谷区代官山町14-6
レジェンド代官山302号室

オーダー受注会

代官山では毎月オーダー受注会を行いご注文を承っております!

● 1月代官山オーダー受注会

1/20 (金)～1/22 (日)

ブログ

“経営者専門のスーツ仕立て屋 末廣徳司のスーツ着こなし術”

<http://ilsarto.net/blog/>

毎日更新中!

末廣徳司 ブログ

で検索してね!